



理科

出題方針・ねらい

◆ 実験や観察をもとにした問題

◆ 基礎～標準レベル中心

◆ 応用レベル

物理・化学・生物・地学の各分野ごとに、
小問 1～2 つ程度

2026年度入試 出題内容

分野	第1回	第2回	第3回
物理		力と運動	電気の性質
化学		気体の性質と燃焼	ものの溶け方 ・水溶液の性質
生物		植物のはたらき ・環境と資源循環	人体の構造 ・生物の分類
地学		日本の島とその成り立ち	太陽の動き・星

2026年度入試結果【理科】

		第2回	第3回
受験者	最高点	70	68
	最低点	18	21
	平均点	46.4	49.8
合格者	最高点	70	68
	最低点	33	41
	平均点	51.5	56.3

点数	第2回	
	受験者	合格者
71～75		
66～70	8	7
61～65	12	12
56～60	50	42
51～55	88	61
46～50	118	56
41～45	121	32
36～40	73	9
31～35	31	3
26～30	10	
21～25	1	
～20	3	
合計	515	222

		第3回	
		受験者	合格者
		2	2
		13	8
		44	15
		73	8
		68	8
		31	1
		12	
		11	
		4	
		1	
		259	42

2026年度入試結果【理科】

「**正答率・問いのねらい・講評**」を本校ホームページに掲載しています。

中学入試 第2回 理科 正答率・問いのねらい・講評

大問	問	正答率		問いの内容・ねらい	講評
		受験者	合格者		
1	(1)	77%	84%	地学分野に関する知識や思考力を問うや問題やいくつかの問題に関しては、既存の知識をもとに図を参考にして、解を求める問題を出題した。(1)、(2)は地形の形成に関する問題、(5)は磁石の性質をもとにした地磁気に関する問題、(6)(7)は地球の歴史に関する問題となっている。	知識を問う問題は全体的によくできていた。しかしながら、(4)と(5)問1には、全生徒の正答率と合格者の正答率に差が見られた。また、(2)の計算問題や、(5)問2の磁石の性質をもとにした地磁気に関する問題には高得点者の中でも不正解が見られた。
	(2)	27%	30%		
	(3)	48%	49%		
	(4)	60%	72%		
	(5)問1	52%	62%		
	(5)問2	49%	57%		
	(6)	44%	50%		
	(7)	87%	92%		
(8)	59%	69%			

今年度の入試を振り返って

○合格者と不合格者で大きく差が出た問題

第2回

大問3 (3) (5) (6) (8) (9)

いずれも単純な知識だけではなく、条件整理や数量関係の理解を要する問題

差がついたのは、主に以下の3点でした。

- ・ 現象を因果関係で理解する問題
- ・ 比例関係を読み取る問題
- ・ 複数条件を同時に処理する問題

合格者は、数字や条件を式に整理する力、「なぜそうなるか」を論理で追う力が安定しており、応用場面で差が広がったと考えられます。

今年度の入試を振り返って

○合格者と不合格者で大きく差が出た問題

第3回

大問2(1)(3)(7)(8)

地球の自転・公転の影響で、太陽がどのように動いて見えるかを考える問題

地球と太陽の相対的な運動を正しく考えられるか

太陽の運動を間接的に観測する方法を理解しているか

大問4(5)①②

回路素子が並列になったときに、電流がどのように変わるかを考える問題

回路全体の電流の流れやすさ、電流を流そうとするはたらき、電流の大きさについて

比例関係を正しく理解できているかどうか

今年度の入試を振り返って

○注目してほしい問題

第2回

「複数条件を整理して論理的に処理する応用問題」

大問1(9): 歯車が増え、運動と計算が組み合わさる問題

大問2(3): プレート移動や島の形成を資料から判断する問題

大問3(9): メタンとプロパンの混合・比例関係を扱う問題

大問4(6): 実験条件を整理し、根拠から結論を導く問題

今年度の入試を振り返って

○注目してほしい問題

第3回

大問1(5): 各生物の特徴から共通点見出して整理する問題

大問2(6): 観測結果の解析結果から太陽の運動を予想する問題

大問3(5): 食塩水の濃度と沸点の因果関係から、加熱時の時間変化を予想する問題

大問4(5)①②: 回路素子の基本的な性質から組み合わせ時の挙動を予想する問題

受験生へのメッセージ

- 暗記ではなく、**なぜそうなるのか**、という部分に注目しよう。
- 教科書を**すみずみまで**よく読み、記載されている図については特に理解を深めよう。
- **日頃から**科学について興味・関心をもち、視野を広げよう。
- 知識を**論理的に組み合わせ**ていく訓練をしよう。
- 基本的な知識の定着と、標準的な計算問題の演習を**早く正確に**解けるように訓練しよう。
- 読解問題が出題された場合に、**時間の余裕**を持てるようにしよう。
- リード文だけでなく、**問題文や選択肢も読み取る**ように意識しよう。
- **身近な現象から得る実感**と単元を結びつけながら学習を進めよう。
- **実験のようすをイメージ**して考えられるように教科書を見てみよう。